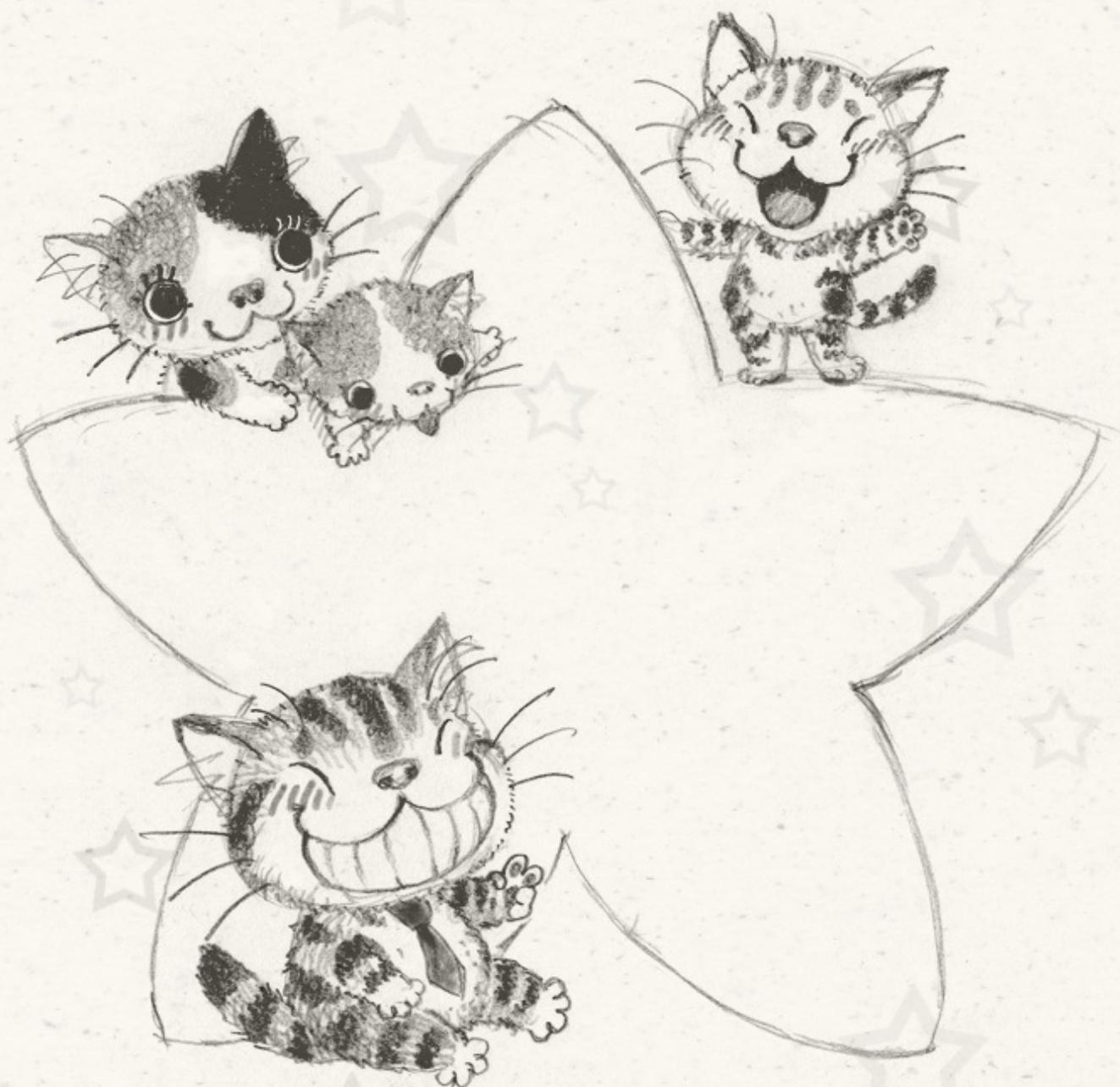


にゃんこ ながれぼし



えとぶん つばさ



あるひの よる。

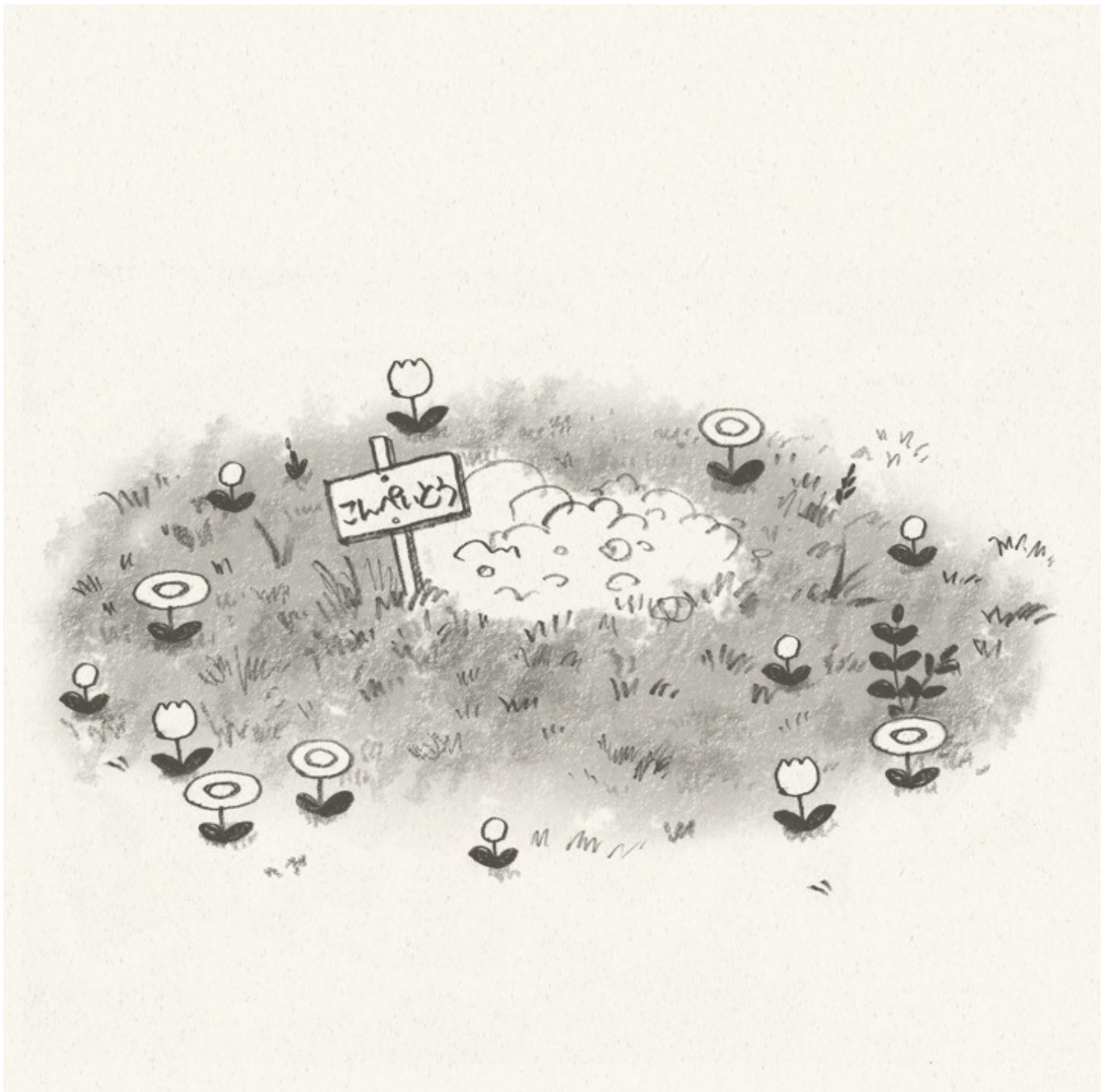
ながれぼしが ぴかっ！ とひかって ながれた。



ぼくの あしの ところに ひとつ、
ころん!と おちてきた。

ひろってみた。

なんか こんぺいとう みたいだね。



あさになって ぼくは ながれぼしを
おにわに うめてみた。

どんな めが できるだろう？





ぼくは まいにち おみずを あげた。

とおかご、 めが でした！



ぼくは また まいにち おみずを あげた。

とおか たって
めは もっと おおきくなった。

でも なんか へんな かたちだなあ！



ぼくは もっと おみずを あげた。

そうしたらね
また とおか たって
めは こんなに おおきくなった！

すごく おおきい おほしさまが
じめんから はえてるみたい！

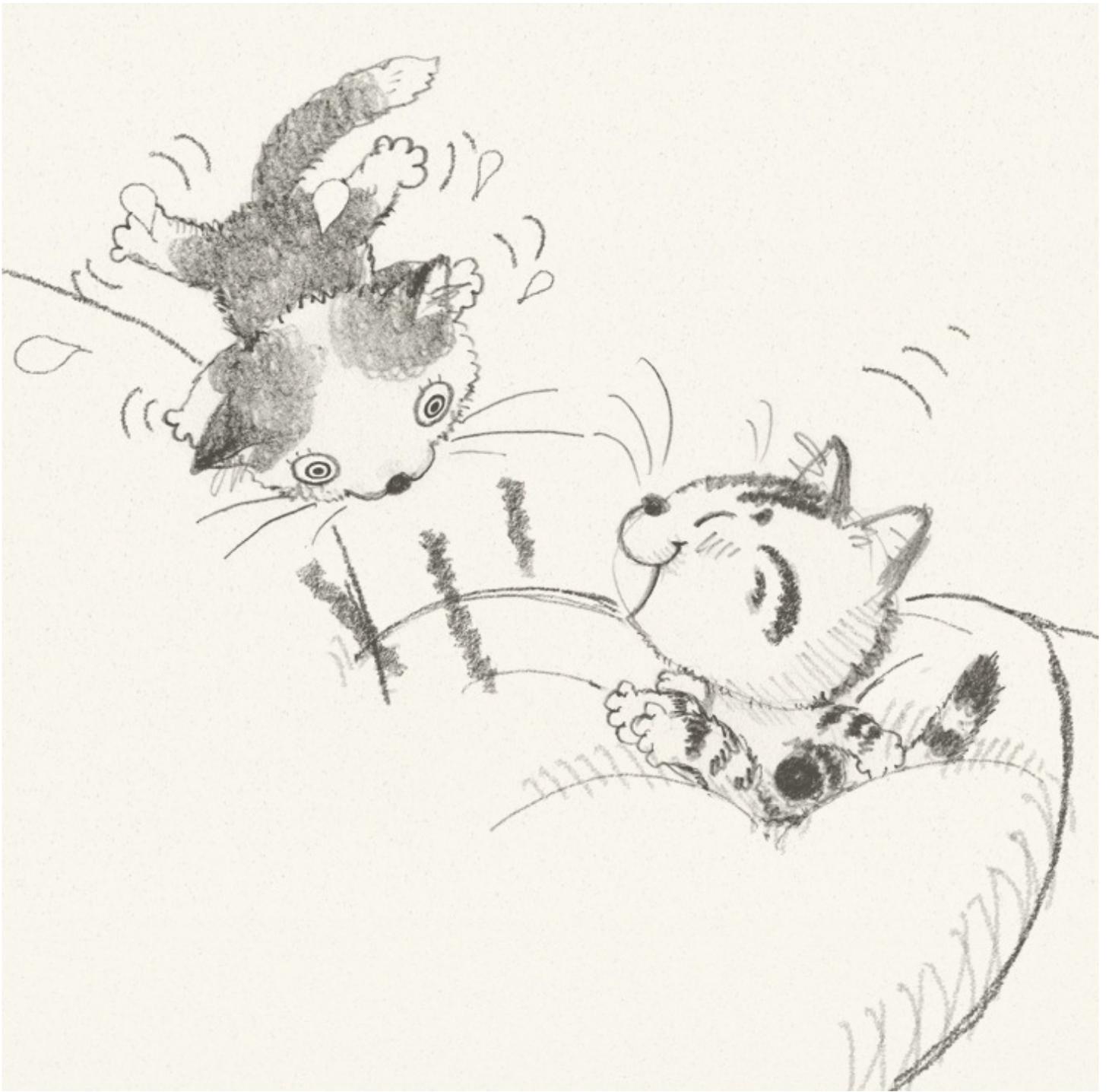
すごいぞ！！



ぼくは のぼってみた。

なんか ぼーる みたいだよ。

じゃんぷ してみたら すごく とべるんだ！



とっても たのしいから
おとうとを よんできた。

すごく じゃんぷ できるから
おとうとも とっても おどろいてた！

ぼくと おとうとと
ふたりで じゃんぷ！ じゃんぷ！
たのしいね！！



とっても とっても たのしいから
こんどは ままを よんできた。

すごく じゃんぷ できるから
ままも とっても おどろいたみたい！

ぼくと おとうとと ままと
さんにんで じゃんぷ！ じゃんぷ！ じゃんぷ！

たのしいね！！



とっても とっても
とおっても たのしいから
こんどは ぱぱも よんできた。

すごく じゃんぷ できるから
ぱぱも とっても おどろいたみたい！

ぼくと おとうとと ままと ぱぱと
よにんで
じゃんぷ！ じゃんぷ！ じゃんぷ！ じゃんぷ！

たのしいね！！



こんどは よにん いっぺんに
じゃんぷ してみよう！
さあ、 てを つないで！
いち にの さん で いくからね。

みんなで ぐいーっと しゃがんだら
ほしの めも ぐいーっと ちぢんだ。

いち、に～、の～、。。。。



ぱああああああん！！！！

ちぢみすぎた ほしの めが
おもいっきり ばくはつ しちゃった！！

ぼくたちは びっくり！！
でも いままでで いちばん とおくまで
じゃんぷ できたよ！！！！

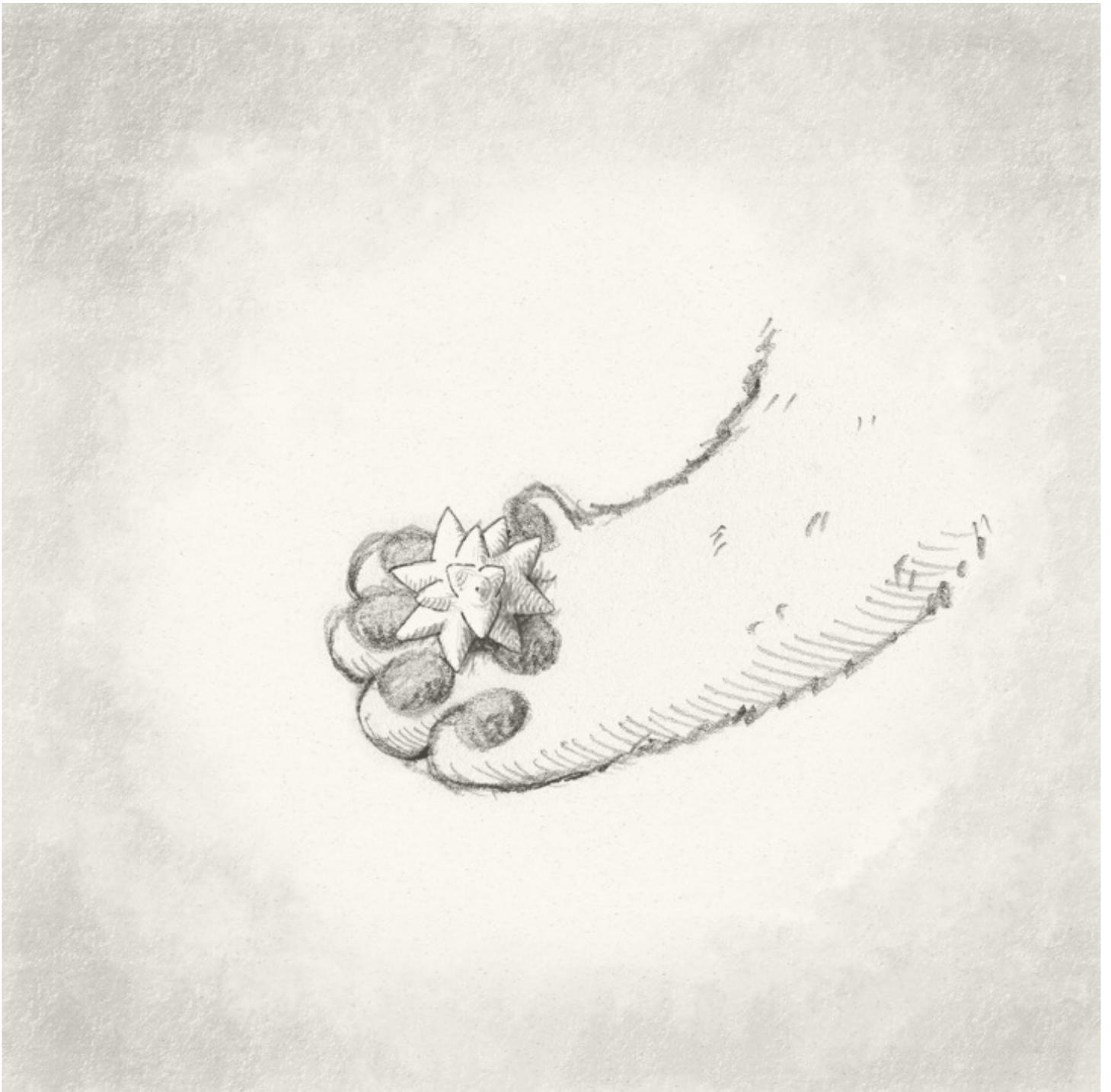
ばくはつした ほしの めの なかからは
ちいさな なにかが たくさん とびだした。



とびだした なにかは きらきら ひかりながら
おそらを とんでいったよ。
まるで たくさんの ながれぼし みたい。
とっても きれい。

ぼくも おとうとも ままも ぱぱも
ずっと みんなで みていた。

そうしたらね



ぼくの あしの ところに ひとつ、
ながれぼしが ころん！と おちてきた。

ひろってみた。

さいしょに ひろった こんぺいとう みたいなのと
おんなじだ！！



こんぺいとう みたいな ほしの たね

ながれぼしに なって
もしかしたら つぎは
きみの ところに いくかもね！